

# 2021年度【くるめ品質工学講座】開催のご案内

## ■講座概要

品質工学は田口玄一博士により、実験計画法を発展させ創設、体系化された技術開発の方法論で、1980年代に米国の自動車業界を中心に普及し、海外では「タグチメソッド」、日本では「品質工学」と呼ばれています。技術開発、品質向上において不可欠な手法と考え方として、自動車産業をはじめとする多くの産業分野、企業にて活用される一方で、概念や専門用語、計算が難解なため初心者には敷居が高い、とっつきにくいものというイメージがあり、なかなか普及が進まないという一面もあります。

本講座では、品質工学の概要についての講義に加え、演習、事例紹介を行うことで実践的な手法として品質工学を学んで頂きます。品質工学の習得には実践が不可欠であり、講座後半では自社の技術課題を解決するための実験計画を作成し、実験の実施、結果の解析に至るまでを約4ヶ月のスケジュールで実施します。

個別指導による実践経験を積むことで、実務に適用できるレベルまでの習得を目指します。

### 講 師 一般社団法人 佐賀県計量協会 理事長 田中 久 氏

【九州大学 非常勤講師、(国研)産業技術総合研究所 招聘研究員】

1974.4 佐賀県工業試験場（現 佐賀県工業技術センター） 勤務

1982.10 工業技術院計量研究所（現 産業技術総合研究所）で3ヶ月研修  
矢野宏博士から実験計画法、SN比について直接指導を受ける

1983-91 品質工学を用いた研究及び民間企業の指導

1992.2 佐賀県品質工学研究会 立ち上げ（研究会は現在も継続して活動中）

2008.4 佐賀県工業技術センター所長（2011.3 退職）

2009 品質工学会貢献賞金賞 受賞

開催日程 令和3年10月20日（水） ～ 令和4年2月16日（水） 全4日間

対象者 自社の技術課題を有し、品質工学を用いて解決したい技術者及び管理者など  
※全日程に参加可能な方。

開催方法 「Zoom」を用いたオンライン開催（久留米リサーチセンタービルより配信）

定 員 6名

\*グループ演習や自社の課題に取り組む演習を会社ごとに実施して頂きますので  
2名以上での参加をお勧めします。

\*申し込み状況や新型コロナウイルス感染状況等により中止する場合がございます。

参加料 15,000円/人 \*オープン・ラボ会員の企業の方は2割減免（12,000円）と致します。  
（参加費用は、11月末までにお振込み下さい。）

申込方法 別紙参加申込書に必要事項をご記入の上、メール、WEBまたはFAXでお申し込みください。  
メールアドレス：[nagasaka@krm.ktam.or.jp](mailto:nagasaka@krm.ktam.or.jp) FAX：.0942-37-6119

申込締切日 令和3年10月8日（金）

お問合せ先 株式会社久留米リサーチ・パーク 研究開発部 長坂  
〒839-0864 久留米市百年公園1番1号 TEL.0942-37-6150

## 2021年度【くるめ品質工学講座】カリキュラム

| 日程  | 時間 | 内容  |
|---|----|---|
| 1日目<br>10/20<br>(水)<br>9:00~17:00                 | 7  | <b>【基礎講義】</b><br>①品質工学の基礎講義（ツールとして使い方を学ぶ）<br>②SN比の計算方法の概要<br>③演習：SN比の計算と要因効果図の作成  |
| 2日目<br>10/21<br>(木)<br>9:00~17:00                 | 7  | <b>【活用事例紹介】</b><br>・地域企業における品質工学活用事例 2件程度<br><br><b>【演習】</b><br>①演習：表計算ソフトを用いた解析シートの作成<br>および模擬データによる解析演習<br>②グループ演習：紙ヘリコプターのパラメータ設計<br><br><b>【宿題①についての説明】</b> |
| <b>【宿題①】</b> 自分が抱える技術課題に品質工学を用いた実験計画の作成<br>（約40日） |    |   |
| 3日目<br>12/3<br>(金)<br>9:00~17:00                  | 7  | <b>【計画発表会】</b><br>・各社の実験計画のプレゼンと質疑<br>・今後のフォローについて説明<br><br><b>【宿題②についての説明】</b>   |
| <b>【宿題②】</b> 自分が抱える技術課題に品質工学を用いた実験の実施<br>（約75日）   |    |   |
| 4日目<br>令和4年 2/16<br>(水)<br>13:00~17:00            | 4  | <b>【成果発表会】</b><br>・各社の実験結果のプレゼンと質疑  |

◎新型コロナウイルス感染状況等によっては受講形態や日程を変更する場合がございます。予めご了承ください。  
 3日目、4日目の時間は受講人数、テーマ数により調整し、変更する場合があります。

